



里山広葉樹活用シンポジウム
2018年3月23日
林野庁近畿中国森林管理局

近畿圏における広葉樹需給実態の把握

森林総合研究所 関西支所 交付金プロジェクト
「広葉樹も多い中山間地の資源をむだなく循環利用する方策の提案」
(H28～30)

(国研) 森林研究・整備機構
森林総合研究所 関西支所
垂水亜紀



京丹波市

- ・ 森林面積の約6割が広葉樹林
- ・ 針葉樹林と広葉樹林がモザイク状に混在
- ・ 所有形態が小規模分散



大規模集約的な林業の実施が困難



利用が停滞している理由の1つ

広葉樹林は、老齢、大径化しているものが多く、そのまま放置すると生物害等の影響で森林劣化が進行する恐れあり。



ナラ枯れの拡大



シカによる剥皮

研究の流れと目的 関西支所交付金プロジェクト(H28~30年度)



滋賀県東近江市



人口:11万4千人(H27国勢調査)
面積:388km²

八日市市、永源寺町、五個荘町、
愛東町、湖東町合併(平成17年)
→ **東近江市**に

能登川町、蒲生町も合併(平成18
年)し、1市6町の東近江市となる

森林面積:21830ha(56%)
(人工林3割、天然林7割)

素材生産量:9000m³
(2015センサス)
県内では甲賀市に次ぐ



(一社) Kikitoの活動

(一社)Kikito 「湖東地域材循環システム協議会」 2008年設立

・間伐材買い取り事業(2008年～)

間伐材を6000円/tで買い取り

間伐材:スギ・ヒノキ

薪用:ナラ・カシ・クヌギ

場所:日野町、多賀町、東近江市

年間 約200生t 集材

うち広葉樹(コナラなど)1割程度

- ・びわこ材「木になる紙」、木製品
(木製ファイル、鉛筆など)の販売
- ・企業の森事業

木 kikitto 薪材も買取ります。(ナラ・カシ・クヌギ) 山主さん限定!
間伐材、買取ります!
(スギ・ヒノキ) その場で現金にて 6,000円/t お支払い!!

多賀町	東近江市	日野町
H29.11.26(日)	H29.12.17(日)	H30.1月21(日) H30.2月18(日)
場所: 大上郡多賀町南ヶ原24 (南ヶ原第二工場)	場所: 東近江市山上市3544 多賀町森林組合	場所: 滋賀県日野町大字沼原1番地 湖東工業所木場(湖東木材センター)

受付時間 10:00~15:00まで 各日の指定工場までお持ち下さい。

買取の内容

- 樹種 (樹種別) スギ・ヒノキ (樹種) ナラ・カシ・クヌギ
- 大きさ (長さ) 1m以上~4m (太さ) 太さ(樹心)40~60cm以上
- 地域で採集された上記間伐材もしくは薪用木材
- 山主さんの他、村社有林などの共有の山の木もOK
- 上記以外の樹種・大きさのものは引取りできません。
- 腐りがある、枝付、根付の木材は引取りできません。
- お一人当たりの買取量は、原則10トンまでといたします。

ご注意ください

- 印税: 重さを量り、その場で現金でお支払いします。領収印をお忘れなく。

開催地でご記入

- 森林所有者名(団体名)・住所・連絡先(伐採地住所(地図上でも確認します))

お問い合わせ Kikito(キキト) 担当:大林
■ 一般社団法人 kikitto TEL 090-4900-7048
*127-8229 滋賀県 湖東市 一宮 100-5 / www.kikitto.jp / e-mail: info@kikitto.jp

買取られた間伐材は、びわ湖の森の木になる紙(コピー用紙)や木製印刷用紙になります。

このチラシは、間伐材を活用したkikittoペーパーを使用しています。



永源寺森林組合

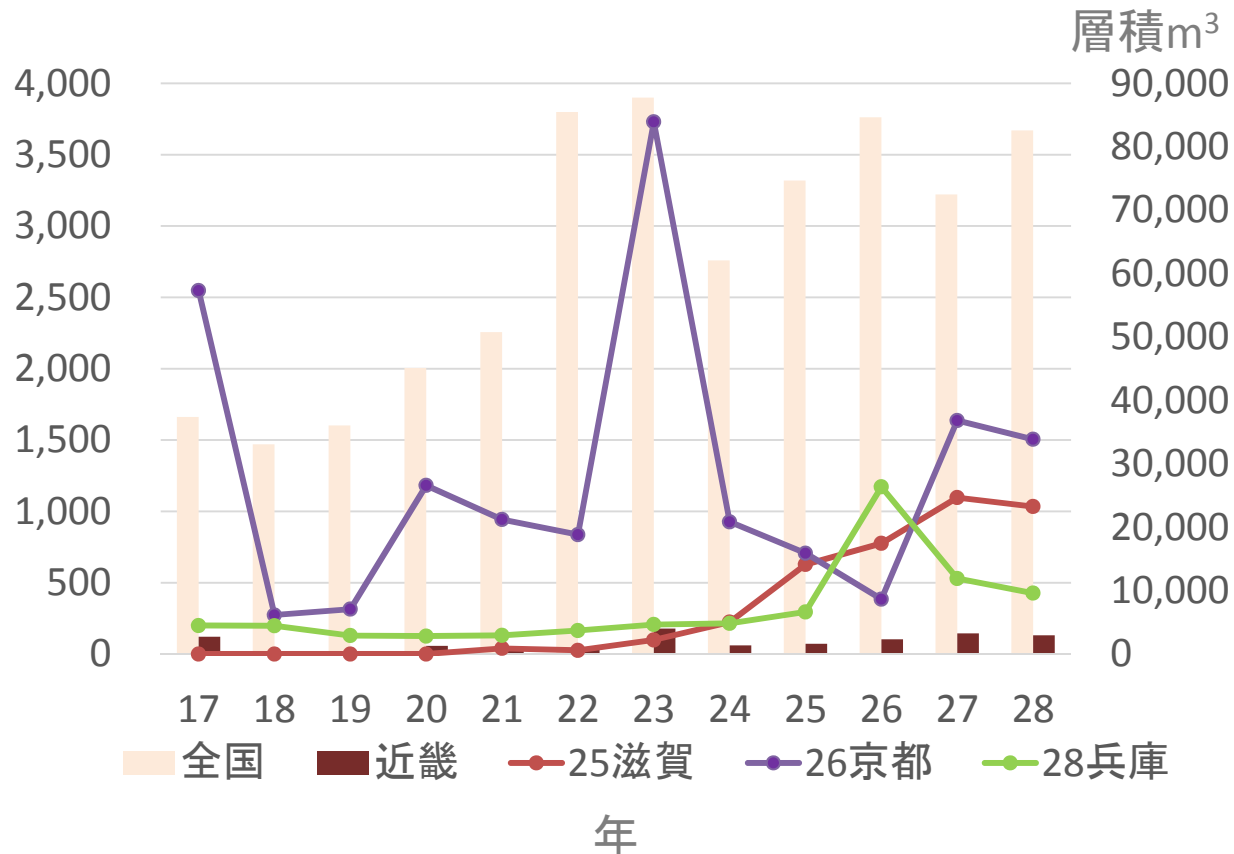
里山エリアの森林整備事業

- 鳥獣害対策のための間伐事業を実施
- 広葉樹の伐採量が増
- 薪業者と協定
年間300t~500t（目標は1000t）
- 広葉樹の多様な販売先を模索中
詳細は後述



林業地ではない里山ならではの
広葉樹活用モデルづくり

薪業界は活気



林野庁特用林産基礎資料より作成

統計には上がっていないが、大阪、和歌山にも薪生産業者は存在
実際には近畿地方で5,000層積m3程度は生産している？

近畿圏の薪生産業者調査

	薪事業 開始年	従業員数	臨時雇用 職員	業務形態	年間原木 買取量(生 t)
A社	2013年	1名	障害者等 数名	専業	60~70
B社	2009年	3名	障害者 2名	兼業 (大工)	150
C社	2015年	3名	なし	兼業 (建築等)	10
D社	2007年	2名	高齢者 2名	専業	400
E社	2013年	2名	高齢者 2名	兼業 (建築等)	400

薪の需要・供給増

	樹種	直径	長さ
A社	コナラ、クヌギ	20～40cm	2m
B社	コナラ、カシ(サクラ、ケヤキ)	15cm以上	3.5～4m
C社	ケヤキ、ナラなど広葉樹一般	30～40cm	4～5m
D社	コナラ、カシ、クヌギ(アベマキ、ケヤキ、ヤマザクラ)	20cm以上	最低 4～5m
E社	コナラ、カシ	末口 40cmまで	4m

薪用原木は4mが多い

- チップ用原木と同じ
- 大型薪割り機は通直な材であることが重要



他府県の広葉樹薪取り扱い事例



- 川上:A森林組合
薪ストーブ業者との販売契約開始以降、
毎年広葉樹を伐採し薪を製造
個人からの薪用原木買い取りも実施
- 川中:B原木市場
年間取扱量:5万m³ うち広葉樹はごくわずか
不落の広葉樹(ナラ)は買い取り
薪を生産、販売
- 川下:C工務店
新築住宅に薪ストーブ設置を望む施主が増加
施工1年目は薪を確保できないので、地域の山主
グループから薪用原木を購入し、薪を製造・販売

どの流通段階でも薪の生産・販売が行われる状況に

広葉樹の需要はどこに？

○ 樹種別需要部門別素材生産量(H28)

広葉樹: 2188千m³

製材用 93千m³(4.3%)

合板用 13千m³(0.7%)

木材チップ用 2,080千m³(95%)

○ 国産広葉樹製材工場数と入荷量(H28)

全国 515工場 93千m³

うち北海道 33工場 45千m³ 約半数の入荷

近畿は 京都4、大阪2、兵庫9、奈良2工場

入荷量は兵庫の1千m³以外は不明



広葉樹の需要はどこに？

○「家具建具用材」製材品出荷数

千m3

	1975	1985	1995	2005	2015
北海道	267	323	110	18	x
岐阜	41	37	15	2	3
奈良	4	1	0	0	1
和歌山	7	1	1	x	1
福岡	9	11	6	2	1
鹿児島	5	2	2	x	2
全国	734	666	248	49	30

木材需給報告書各年版より作成

2015年現在、全国で3万m3の家具建具用材が出荷されているが統計でわかるのは8千m3のみ(うち広葉樹の割合は6割程度か)

用材販売拡大の可能性

○ 家具メーカーA社

- 主力の材は北米材
- 国産広葉樹材はブナ、ナラ、クリ
北海道産以外の内地材も入るように
- 内地材は県産材としてのスポット利用(公共物件)中心
県産材とされるより国産材としてであれば
製品としてシリーズ化は可能
- 条件
 - ①安定供給:スポット利用であれば板で4~5m³でも可
 - ②国内挽き
 - ③径30cm上



用材販売拡大の可能性



○ オークビレッジ(岐阜県)

地域との連携による広葉樹販売事業を展開中



本巣市・根尾地域の造林事業の過程で切り出された広葉樹のうち、規格外とされているものを、県内の林業者・製材業者と3者連携することで木材として活用し、木製品化して市場流通に展開、6次産業化の事業を創出 <http://neowoods.jp/>



Hamada Woods

浜田市／(公財)島根県西部山村振興財団との3者が連携協定を締結し、浜田市域の森林整備の過程で伐採する広葉樹の木工用材としての活用、ならびに浜田市の木材／木製品のブランド化と人材育成。

国が平成22年に制定した「6次産業化法(地域資源を活用した農林漁業者等による新事業の創出等及び地域の農林水産物の利用推進に関する法律)」の認定事業者(平成27年認定)

永源寺森林組合の取り組みより



板で販売する必要性

- 針葉樹、広葉樹間伐材
ともに製材
- 板としてストックしておく
ことでメーカーも購入可能

各地の林構事業で導入
された製材機の稼働率
が上がる可能性も！

永源寺森林組合の取り組み

○ ビニルハウス乾燥実験



広葉樹の乾燥試験施
(和歌山県林試のマニュアル
参照)

割れの回避、含水率をいかに
下げられるかが課題



メーカーや研究機関等との
連携により、今後乾燥技術を
確立

木の市の開催

地域産広葉樹 特別市の開催について

サクラ、ケヤキ、コナラ、ヤナギ、モミ、マツなど

日時：平成30年3月24日（土）

午前10時～昼ごろ（午前9時受付開始）

会場：永源寺森林組合 製品倉庫（雨天決行）

住所：東近江市山上町3544番地 TEL:0748-27-0034

出品材

- ① 広葉樹粗挽き製材品
- ② 広葉樹・スギ・ヒノキ原木
- ※①②共に生材です



明日、開催！

競りの方法

- ① 購入希望者の参加料は1,000円です。（見学は無料）
- ② 受付で住所・氏名を記入して、買番号札をもらってください。
- ③ あらかじめ製品にタグを付けて最低落札価格を書いておきます。
- ④ 購入希望者は、それ以上の価格で入札金額を記入してください。
- ⑤ 希望者が重なった場合は協議してください。

その他

- ・当日受付します。どなたでも参加可能です。
- ・製品は生材です。
- ・製品には、樹種・伐採時期・製材時期・含水率などの情報を添付しておきます。
- ・遠方から来られる方で当日持って帰りたい方は、あらかじめご連絡ください。

買い手の情報を把握する

広葉樹の地産地消

→ 木地師発祥の地
木地師など木作家
の集落に声かけ



多様な販路を開拓中

バリューチェーンの構築に向けて

近畿圏での薪需要は安定しているが、広葉樹薪の供給はこのまま続くとは限らない

- 針葉樹薪への転換
- 団塊世代のリタイア生活による薪需要増加が一段落



多様な販売チャンネルで「むだなく」カスケード利用を目指すことが重要

プロジェクトの今後の方針

- 薪、ほだ木、チップ、床材、家具材など
- 地域内需要量(運搬コストに見合うエリアの需要量)
 - 必要なサイズ、樹種、材質、クリアすべき課題など

川上・川中・川下の情報共有を可能にするための方策を検討

